

広報



道北なよろ



4世代8人の大家族 ～遠藤幹夫さん一家(名寄市智恵文)～

主な記事

- J A道北なよろ 本所新事務所が完成 2
- 第5回通常総代会開催される..... 4
- 地区別懇談会の要望、意見について..... 6
- 各事務所から～本支所だより～..... 8

MAY

春号

2010 No.17

平成22年5月31日

JA道北なよろ 本所新事務所が完成

かねてより建設が行われていたJA道北なよろの本所新事務所が完成し、3月8日に竣工修祓式が行われました。出席した約90人の関係者は、神主の祝詞に続き、玉ぐし奉奠をするなど、新たな農業振興拠点としての施設完成を祝いました。

引き続き、落成記念祝賀会がホテル藤花で開かれ、中島組合長の落成喜びの挨拶で始まり、島前市長を始め来賓の方々の祝辞を頂きました。

4月まで利用されていた旧事務所は、旧風連農協の建物として昭和37年に建設されましたが、近年老朽化が進み、建て替えが望まれておりました。そんな中で、風連本町地区市街地再開発事業の一環として、平成21年度から農協本所と地域交流センターの複合施設建設が進められてきました。

新事務所は鉄骨造り平屋建て延べ床面積1,719平方メートルで、業務効率向上と組合員らが利用しやすいよう金融事務所を含む本所事務所と生産資材事務所を統合し、生産資材事務所が3月8日より、その他の事務所は5月6日にテープカットが行われ、同日より使用しております。さらに建物の一部を活用し西條百貨店とテナント契約を結び「Qマート」として4月8日からオープンしております。

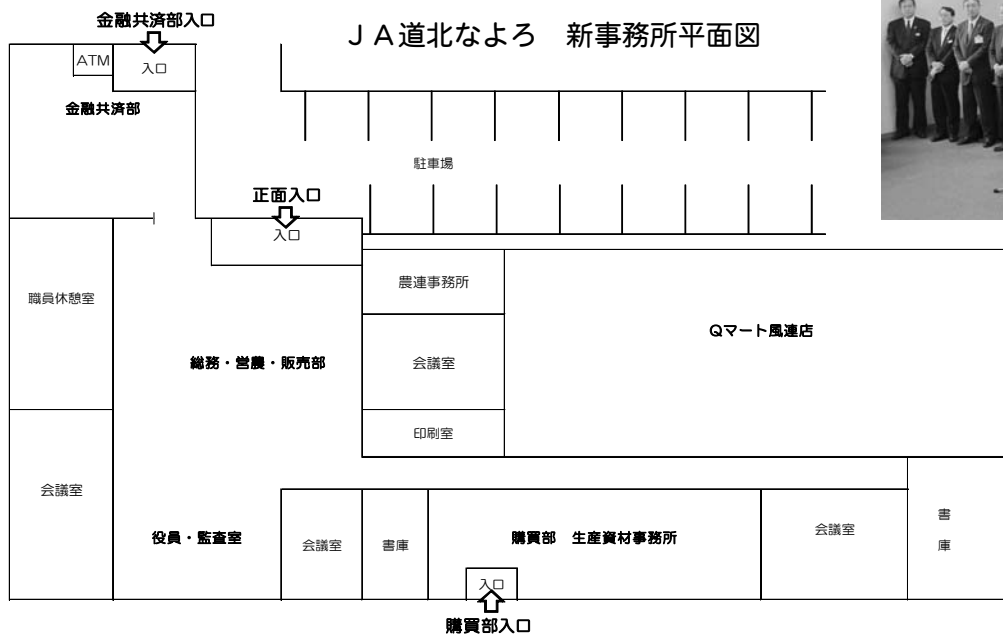
本所事務所の新住所

(新住所) 〒098-0504

名寄市風連町本町62番地

道北なよろ農業協同組合

TEL 01655-3-2521 FAX 01655-3-4037





Qマート風連店オープン

4月8日、JA道北なよろ本所の新事務所隣りに、西條百貨店とのテナント契約による「Qマート風連店」がオープンしました。同店舗は3月末に閉店したAコープ風連店に代わる商業施設であり、食料品を中心に衣類・日用雑貨等を取り扱っております。営業時間は午前9時から午後9時(年内無休)となっております。



JA道北なよろ 第5回通常総代会開催される

4月28日、ふうれん地域交流センター大ホールにて、235名の総代各位の出席の下第5回通常総代会が開催されました。平成21年度は当期純利益24,516千円、繰越利益19,769千円を含め、当期末処分剰余金を54,228千円計上致しました。

総代会では、中島組合長の挨拶から始まり、小室名寄副市長等の御祝辞を頂いたあと、まず議長選出が行われ、名寄地区の中村敏夫さん、智恵文地区の阿部公彦さん両名が選任され議事進行が行われました。近藤部長による21年度決算報告・事業報告、22年度事業計画等の説明、中村部長による第2次地域農業振興計画等の説明が行われ、すべての議案が可決し、総代会を終えることが出来ました。



第5回通常総代会 開会挨拶

代表理事組合長

中 島 道 昭



総代の皆様には本格的な春耕作業期を控え、何かとご多忙な中ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、ご来賓各位には、公務ご多忙な中、ご臨席を賜りました事に厚く御礼を申し上げる次第です。

日本経済はアメリカのリーマンショックの影響後、GDPの実質成長率はマイナスとなり、本年度、アジア向けの一部輸出改善や政府の景気対策により若干実質成長率の上昇が見られたものの、経済回復の兆しは一向に見えない状況が続いております。更に、需要の低下は物価の引き下げを招き、生産利益の減少、雇用の悪化、消費の低下とデフレスパイラル状況となり、景気回復策が講じられましたが依然、停滞をしております。

また、国政も8月の衆議院選挙の結果、自民党政権から民主党政権に移行し、農業・農協を取り巻く環境も戸別所得補償制度などの新たな農業施策が示され大きく変化しようとしております。

本年の気候は7月の低温、日照不足、秋の長雨など組合員の皆様には大変苦勞の年でありました。作柄は寒冷地作物といわれる甜菜など一部作物を除き平年作を下回り、特に米は上川管内作況指数が「83」の「不良」を示すように、ここ数十年の中で最低の作柄となり、当地区は管内指数を大きく下回る結果となりました。また、畜産においても輸入に依存している飼料価格は依然と高騰を続け畜産経営を大きく圧迫している状況が続いております。一部作柄の影響で農産物価格が上昇したものの厳しい一年でありました。

このような厳しい情勢の中、最終年となる地域農業振興計画・経営計画の実践と「色彩選別機の更新」や「防衛施設事業による機械施設の導入」など施設整備に取り組んで参りました。また、風連本町地区市街地再開発事業により平成22年3月に農協本所事務所が完成いたしました。いち早く資材事務所が移転をし、5月に金融・共済事務所を含めた本所事務所が移転いたします。新たな事務所完成を契機に組合員の皆様が気軽に来所できる体制づくりに努め、地域農業振興に努めて参ります。

厳しい経済、農畜産物生産状況でありましたが、組合員の皆様のご理解とご協力を頂き農畜産物取扱高は、8,038百万円（計画対比99.5%）を達成することができたことに深く感謝申し上げます。

その結果、事業利益2,763千円、経常利益5,050千円、当期剰余金24,516千円を計上することができました。また、企業の財務的安定性を示す自己資本比率は、昨年度を若干上回る16.71%となりました。この一年間、組合員の皆様のご理解、ご協力をはじめ、ご指導いただきました各関係機関に厚くお礼申し上げます。

平成22年度につきましては、第一次地域農業振興計画を基本に各関係機関と協議、連携を図り農業の振興と組合員の経営安定に向けた第二次地域農業振興計画（平成22年度～平成24年度）を策定いたしました。さらに、よりJAの健全経営に努めるべく第二次中期経営計画（3ヵ年）を策定いたしました。事業推進にあたり組合員の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度事業運営にあたり役職員一丸となり遂行にあたって参りますので、組合員の皆様をはじめ各関係機関の特段のご理解、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

地区別懇談会の要望・意見について

平成22年4月5日(月)～7日(水)の3日間、本所、支所の3地区で懇談会を開催し、組合員より多くのご要望、ご意見を賜りました。理事会において協議した内容についてご報告いたします。課題については今後とも委員会、理事会で検討して参ります。

また、第2次地域農業振興計画の項目については、毎年、確認をして参りますのでよろしくお願いいたします。

○ 総務部

1. 本所資材事務所入口階段等の改善について

※ 手すりを付けるなど改修致しました。

2. 10年後の農家戸数で現在の生産を維持できるか。また、JAを運営することができるか。

※ 組合員の減少によりJAの合理化、効率化は一層求められ、各業務について見直しを検討しなければなりません。今後とも組合員のご理解、ご協力をお願い致します。

3. 西風連地区では普及センターも参画し地域検討委員会を設け地域のことに種々検討している。今後、JA役員の出席をお願いしたい。

※ 出席する考えで参ります。

○ 金融共済部

1. 貯金共済の手違い、間違いについて

※ 職員教育を徹底し、誤りのない様努めて参ります。

○ 営農部

1. 組合員減少に伴う荒廃地の防止対策について

※ 行政と連携しながら荒廃地防止に努めて参ります。また、法人化の窓口設置、コントラクター事業の検討をして参ります。

2. 農業者のパートナー対策について

※ 名寄市農業後継者対策協議会と連携しながら取組んで参ります。尚、協議会では美深町と連携し「北・北海道で農業をやってみるかいつアー」を実施し出会いの場を設けております。積極的な参加をお願いいたします。

3. 土づくりに関連し、供給施設を設置して欲しい。

※ 課題として検討して参ります。

4. 将来を考えると廃プラ助成より生分解マルチなどの助成にシフトしてはどうか。

※ 昨年同様な考えで計画しております。

5. 米・畑作の戸別所得補償制度は取組まれるが、青果の所得補償はない。JAとしても青果生産者の所得確保に向け運動して欲しい。

※ 中央会を通じ要請しておりますが、今

後とも取組んで参ります。

6. 外国人研修生制度が見直しされるが、JAとして今後とも団体管理型で取組んで欲しい。

※ 実習生制度に改正されるが、第一次受入機関の位置づけは変わっておりません。今後とも第一次受入機関として取組んで参ります。

○ 販売部

1. 玄バラ施設設置に際し、生産者への説明会実施と実需との協議実施について

※ 平成24年度までの補助事業希望調査に申込をしております。認定された場合、最短で平成23年度実施と考えております。今後、具体的な検討をして参ります。認定された場合、生産者説明会の開催、実需との協議など有利販売に努めて参ります。

2. 生食南瓜の有利販売に際し、ロットの確保が必要である。面積の増反に向けた推進と価格確保に努めて欲しい。

※ 部会と連携しながら面積確保に努めて参ります。尚、土づくり、輪作体系の実施などにより反収アップに努めてくださいますようお願い致します。

3. 食用馬鈴薯前進栽培について共選は可能か。また、当地区の気候状況では8月上旬の出荷は厳しく、また、収量確保も厳しい。

※ 皮ムケの心配があり個選出荷をお願い

いたします。また、状況を検討しながら有利販売に繋げて参ります。

7. 販売手数料や施設利用料アップをする場合、小額での検討をして欲しい。

※ 国の政策が販売代金の一部が補助金や対策費に移行する考えになっており、そのことを踏まえ検討致したくご理解願います。

8. 男爵馬鈴薯の粗原販売の検討をして欲しい。

※ 協議、検討して参ります。

9. 乳製品の消費拡大のために中央酪農会議に酪農家が乳量1kgに対し15銭抛出している。地元酪農後継者と消費者との交流など消費拡大と後継者育成に活用できるか確認し、取組んで欲しい。

※ 実施要領では農業まつり等催事協賛、料理講習会など生乳・乳製品の拡大や酪農PRに繋がる事業への助成となっております。飲食・宿泊は不可となっております。今後、事業実施に際し部会と協議して参ります。

購買部

1. ○ 大口奨励策を収入経理ではなく、値引き経理できないか。

※ 袋数や金額を基本にしており、値引き経理ができませんのでご理解下さい。

～営農部よりお知らせ～

有害鳥獣駆除について

現在、JA 道北なよろにおいては、農作物に被害を及ぼすエゾシカにつき、名寄市と協力して「名寄市有害鳥獣農業被害防止対策協議会」を構成し、協議会より名寄・風連両猟友会を通じて、ハンターの方々に駆除依頼を行い、農業被害の防止に努めているところであります。

しかしながら、年々エゾシカの頭数は増加していく一方であり、農作物の食害、踏みつけによる被害も増大しているのが現状です。

こうした状況を受けて、営農部と致しましては、今後の被害を最小限に留める為、及び効率的な捕獲を行う観点から、被害のある圃場を図面等でご報告いただき、その報告内容を元にハンターの方々が巡回し、対策を図りますので、今後とも駆除作業に対してご協力の程宜しくお願い致します。



エゾシカによる被害を受けたトウモロコシ畑

風連・名寄・智恵文各事務所から

本文所だより

本所事務所から

5月6日、加藤名寄市長、再開発事業施工主である富永惻ふうれん代表取締役、更に各系統連合会代表の出席を賜り、テープカットで新本所事務所がオープンしました。3月8日、購買課が先に移転しましたが、貯金次期システムへの移行開始日の関連で約2ヶ月遅い移転となりました。新事務所は1階で階段の少ない、出入りしやすい建物となりましたが、会議室はコンパクトとなり多人数の場合、地域交流センターを借りることとなります。また、警備会社による防犯体制になるとともに分煙となり喫煙室以外は禁煙となりました。旧事務所は昭和37年、旧風連農協会館として建設され組合員の皆さんはもとより地域の皆さんに親しまれて参りました。現在、取壊し作業が進んでおり、皆様には様々な「思い」が浮かんでいることでしょう。

今年は5月に入っても春らしい天候に恵まれず農作業が遅れています。皆様にはご心配の事と思います。この農協だよりが発行、配布されるころには好天がつづき、作業が順調に進んでいる事を願ってやみません。



名寄支所から

例年よりも数日遅れの初蒔きも終わり、春耕のシーズンを迎えこれから始まりという季節となりました。農業者は天候に敏感で、今年も雪解けが遅いとか気温が上がらず田畑の耕起ができないかと心配するものですが、例年の田植えは5月23日頃となっておりますので、この農協だよりが皆様の手元に届く頃には田植えの最中か終わる方もいらっしゃるかと思います。5月の後半には過去において雪が降り田植えを中断したり、放牧中の牛が死んだりと何が起るか分からない時期でもあります、気候の関係で圃場が乾かず耕起作業が出来ない所が見受けられます、稲の苗も成長してる今現在気が気ではない方もおられるかと思われませんが、こはひとつ気候の回復と豊穰の秋が訪れることを切に祈るばかりであります。



智恵文支所から

4月になってようやく春が訪れるかと思いきや、一夜明ければまた雪、雪、雪、風？地球温暖化の話なんてガセネタなのでは？と思わせる今日この頃で

す。(中国研修生でにぎわう地区内の景色はいつもどおりなのでありますが・・・) 例年と違い、今年は昨年掘り残したジャガイモを収穫してから春作業に入る人もいるというのに誰かの嫌がらせとしか思えないこの春の空模様です。この低温・日照不足は全国的で、天候不順により野菜相場が高騰しています。しかしマスコミは高い高いと報じるだけで、高値でも生産者手取りが少ないという現実を報じてくれません。全くもって不公平であります。消費者売上の世の中ですが、もう少しどうかしてほしいものです。

話は変わりますが、日本の人口が増加から減少に転じ、農村部の過疎化も更に拍車がかかると予想されます。当地域においてもそれは例外で無く、生活基盤である農村部を今後維持していくとすれば、地域全体で守っていくという意識と協力が欠かせないと思います。その為にも、地域の担い手の育成や各会合への積極的な参加を宜しくお願いいたします。

雪解けが遅いため、花を愛でる暇も無い春作業の時期となりますが、くれぐれも農作業事故にお会いにならないようお気を付け下さい。



中国農業研修生が来日

3月31日、中国遼寧省、吉林省から92名が来日し、4月2日に受入式が行われました。

今年は、智恵文地区50戸、名寄地区3戸、風連地区4戸の計57戸で受入を致しました。

入国から約1ヶ月の間に非実務研修として日本の文化、風土、習慣・ルールそして日本の農業を学びつつ日本語を学習し、これからの半年間各受入農家で実務研修を行います。非実務研修を通じて地域の皆様との交流や、生活の場でお世話になる機会も多いと思いますので、温かい応援を是非よろしくお願い致します。



平成22年度新入職員紹介

今年度新規採用されました2名の職員を紹介致します。これから一人前の社会人として成長できるよう、職員一同サポートしていきたいと思っておりますので、組合員の皆様からも温かいご支援、ご指導頂けますようよろしくお願い致します。

1. 所属
2. 生年月日
3. 最終学歴
4. 出身地
5. 趣味
6. 特技



日野 香織 (20歳)

1. 本所金融共済部 金融課金融係
2. 1989年(平成元年)6月27日
3. 旭川大学女子短期大学部 生活学科生活福祉専攻
4. 名寄市
5. 絵画・散歩
6. 介護

みなさんはじめましてこんにちは。4月から金融の窓口に座り、右も左もわからず沢山の方にご迷惑をかける日々を送っています。優しい諸先輩方や上司のみなさん、そして寛大な心を持っているお客様に囲まれ、毎日一生懸命頑張っております。

私は今まで金融へ、年に一度お年玉を貯金し通帳を見てニコニコ(ニヤニヤ?)する程度しか知識がなく、お客様に色々教えて頂くこともありますが、早く一人前になれるよう精一杯努力していきますので、皆様宜しくご指導お願い致します。

短大では介護を学んでいた事もあり、人と接することが大好きなので、みなさんお気軽に話しかけて下さい。まだまだ余裕が無いひきつった顔で座っているのですぐにわかんと思います(笑)



奥山 知春 (19歳)

1. 本所総務部 総務課
2. 1991年(平成3年)4月11日
3. 名寄高校 卒業
4. 美深町
5. スポーツ
6. 球技

はじめまして、名寄高校出身の本所総務部総務課配属になりました、奥山知春です。

私は高校時代サッカー部のマネージャーとして選手のサポートをしていましたが、小・中学生の時は自分が選手としてサッカーをしていました。なのでサッカーは本当に大好きなスポーツの一つです。他にもバスケ、バレー、バドミントンなどにかくスポーツが大好きです。

暇があれば動いているようなかなり活発な性格なので、仕事でもいい意味で活かしていけたらいいなあと思っています!!

まだまだわからない事はたくさんありますが、努力する事を忘れずにこれからも頑張っていこうと思っているのでどうぞよろしくお願い致します!!

青年部 新役員体制でスタート

3月9日、JA道北なよろ本所大会議室において、農協青年部の第4回定期総会が開催されました。

開会挨拶の後、来賓の寺崎名寄市経済部農務課長、菅原普及センター所長、中島組合長より祝辞を頂き、その後、議案の審議に入り概ね提案通りに承認されました。

今年度は合併5年目を迎えるに当たり、役員一同、より一層活気ある組織となるよう邁進致しますので、よろしくお願い致します。

なお、今年度の役員は次の通りです。

	JA道北なよろ 青年部本部	JA道北なよろ 青年部 風連支部	風連町 農民連盟 青年部	JA道北なよろ 青年部 名寄支部	JA道北なよろ 青年部 智恵文支部
部 長	今田 正志	渋谷 智晃	執行委員長 大久保 裕司	永井 健一	越 孝則
副部長	鷲田 友貴	我妻 昌幸	副執行委員長 田代 真一	高橋 尚幹	山田 和邦
副部長	佐竹 直人		書記長 新田 司	沼澤 広視	夏井 光明
	会計 夏井 光明	部会長 我妻 秀隆		書記・会計 清水 康史	会計 水野 浩
	監事 永井 健一	部会長 山家 智彦		監事 花井 信雄	監事 佐藤 幸一
		部会長 斎藤 覚		監事 水間 友幸	監事 北野 雅嗣
		部会長 藤垣 修			幹事 清水 亮
		会計監査 泊り 雅幸			幹事 遠藤 貴広
		会計監査 及川 友和			



女性部 第3回定期総会を開催

3月10日、JA道北なよろ女性部の第3回定期総会が開催されました。

まず箭原部長の挨拶から始まり、来賓からの祝辞を頂いた後は議事に入り、議案はすべて提案通り承認されました。

役員一同、活気のある女性組織を目指して最大限の努力を致す所存でございますので、部員皆様、関係機関各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、平成22年度新役員は次の通りです。

	JA道北なよろ 女性部本部	JA道北なよろ 女性部風連支部	JA道北なよろ 女性部名寄支部	JA道北なよろ 女性部智恵文支部
部長	箭原 純子	上口 里美	箭原 純子	清水 るり子
支部長				
副部長	上口 里美	保科 美智代	中川 美恵子	大石 香代子
副支部長				
副部長	清水 るり子		高橋 八千代	
副支部長				
監 事	高橋 八千代	木戸口 順子	林 京子	
監 事	保科 美智代		沖 沢 富子	
監 事	大石 香代子			



青年部視察研修

海外研修を終えて

風連 日進地区 金子春夫（25歳）

1月30日から2月6日の8日間ニュージーランドへ、J A北海道青年部海外農業視察研修に参加させていただきました。最初は不安だらけでしたが、終わってみれば向こう（ニュージー）の女性は綺麗だし、何より一緒に参加した人達が気のいい方々ばかりで本当に楽しく充実した8日間であったと思います。

ニュージーランドといえばやはり羊というイメージが僕の中で根強くあったのですが、その状況も「近年ではだいぶ変わってきているんだな」と、考えさせられました。

ニュージーランドの農業経済は、ユニクロなどの低価格商品により羊毛価格は大きく下落した上に5000万頭いた羊が4000万頭までに減り、イギリスのEU加盟により自由貿易になった事でイギリスというお得意さんがいなくなりニュージーランドの農家経済は更に圧迫され、現在は「羊+α」の経営をする農家が増えているようです。

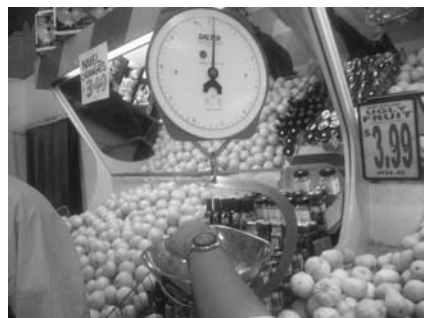
本格的な農業視察は3日目から始まりました。様々な場所を視察しましたが、中でも南島での視察について報告させていただきます。クライストチャーチ（人口約38万人）という都市近郊で約1000エーカー（約400ha）の畑に玉ネギ・ジャガイモ等を生産しているグレンさんの農場を訪ねました。

1000エーカー（約400ha）の大規模農場ともなるとさぞかし大きなトラクターを使っているだろうと期待していたのですが、140馬力（それでも大きいですが）と凄くデカイわけでもなく想像と違ったのでチョットがっかりしました。

こちらの農場の、今年度の玉ネギの出来栄は非常に良く、自慢の玉ネギ畑のようでした。生産方法の違いがあるので日本と一概に比べることはできませんが、生産量では一軒の農家がこれだけの規模で生産している点で「敵わないな」と思いました。しかし、根拠はありませんが品質では日本は絶対に負けられないような気がしました。

近年では干ばつの影響でリールマシンを入れる農家が増えているようで、この農場でも大きなリールマシンがありました。

ここのグレンさんに話を聞くとニュージーランドでは農協のような「組合組織」は無いようで、それぞれの農家が自分で直接交渉し販売をしているようです。確かに、これだけの面積で生産すれば組合組織を作らずとも十分な販売量が確保できるので、納得できます。



二軒目は羊と麦を生産している農家を訪ねました。ここで初めて牧羊犬を見せていただきました。一口に牧羊犬といっても吠えて羊を誘導する「バーキングドック」と目力で誘導する「アイズドック」にタイプが分かれるそうです。

牧羊犬の訓練は生後6～10ヶ月からスタートし一人前の牧羊犬を育てるのに2～4年もの月日がかかるそうです。

牧羊犬は1匹で500頭の羊をコントロールでき、バーキングドックよりもアイズドックの方が優秀なんだそうです。私の考えでは「人間でも犬でも優秀なやつは吠えたりしないで静かに黙々と仕事をするんだな」と思いました（笑）。

現地のスーパーに寄ると、日本とは違う「売り方」のギャップに驚きました。日本では青果物は綺麗に「小分け」されているのに対し、ニュージーランドでは基本的に「量り売り」で見た目の良い物悪い物が一緒に並べられており、その中から消費者が自分で好きな物を選んで買っていくというスタイルでした。売り方がぜんぜん違うのでただのスーパー、たかがスーパーですが、ものすごく新鮮な感じがしました。

今回の海外視察研修では農場や市場など様々な場所と物を見ることができ、大変多くの刺激を受けて帰ってこれることができました。ニュージーランドで見たもの聞いたものをこれからどのような形で自分の経営に生かすことが出来るかは、今は正直わかりません。しかし、同じ北海道で共に農業をやっている新しい仲間たちと出会えたことは間違いなくこれからの自分にプラスになると思います。

戸別所得補償制度

水田利活用自給力向上事業にかかる

名寄市の激変緩和単価について

昨年夏の総選挙で民主党がマニフェスト(政権公約)として掲げた「農業者の戸別所得補償制度」が今年度より新たにスタート致します。戸別所得補償制度のモデル対策は、①水田利活用自給力向上事業 ②米所得補償モデル事業から構成されており、既存の産地確立対策については、①水田利活用自給力向上事業で対応することとなりますが、「シンプルでわかりやすい助成体系」の名のもとに画一的な助成体系にした結果、転作助成金が激減する問題に直面いたしました。そこで、この問題解決に政府は「激変緩和」予算を急遽措置し当面の転作助成の目減りを避けることと致しました。

今回、協議会では「激変緩和」予算による今年度の作物作付単価の計画を設定致しましたので、作物の作付単価を別表にてご案内致します。

なお、「激変緩和」予算の配分額を各作物の作付予定面積で設定していることから、実作付面積が予定面積を上回る場合には単価が変動致しますので、予定単価とご理解願います。

平成22年度 水田利活用自給力向上事業及び激変緩和措置に係る作物単価表

(10アール当たり)

配分予定額(千円)	作物の種類	①水田利活用 (北海道) 設定単価	②激変緩和 設定単価	①+② 22年度 作物単価
320,000 (注)	小麦・大豆	38,000	900	38,900
	飼料作物	30,000	0	30,000
	そば	20,000	0	20,000
	加工米	20,000	13,300	33,300
	甜菜・小豆	15,000	13,300	28,300
	馬鈴薯(食用・加工用)	15,000	18,000	33,000
	施設園芸作物 アスパラ・長ネギ・いちご・トマト・百合根(養成)・花卉・ピーマン	10,000	52,300	62,300
	露地野菜(園芸) アスパラ・長ネギ・花卉・百合根	10,000	46,600	56,600
	露地野菜(土地利用型) 南瓜・人参・大根・玉葱・スイートコーン	10,000	22,800	32,800
	その他野菜 西瓜・メロン・長芋・なす・にら・にんにく・白菜・キュウリ・キャベツ・カリフラワー・パセリ・ブロッコリー・枝豆・さやいんげん・さやえんどう・たらの芽・チコリ・ハウレンソウ	10,000	8,600	18,600
	地力	4,000	14,300	18,300
	その他作物 ひまわり・ナタネ・コスモス・マリーゴールド・薬草・ハト麦・ブルーベリー・子実用えん麦・さつまいも	4,000	14,300	18,300
	飼料作物(耕畜連携団地化分)	0	5,000	5,000

(注)この金額を超える場合は単価調整を行います。

田植え作業始まる

好天に恵まれた五月十八日、地区のトップをきって谷内司さん(風連)方にて田植え作業が始まりました。四月十四日に播種作業を行い、例年より五日遅れでの田植え開始となりました。御本人は「先月から天候不順で昨年より田植えが遅れたが、二十二日までには終わらせて、すぐにアスパラの収穫作業にとりかかりたい。」と話し、奥さんと二人で朝から汗を流しておりました。



北電から「事故防止」のお願い

北海道電力では、巡視や立会などを行い電気事故の未然防止に努めておりますが、近年、農耕機械、薬剤散布用無人ヘリ、農業用保温資材等の送電線への接近・接触による事故が毎年のように発生しております。

農耕地等を通過している送電線は裸電線で、2万2千ボルトから18万7千ボルトの非常に高い電圧で電気を送っているため、近づきすぎたり触れたりしますと、停電や電線の断線などの事故が発生し、社会的な影響はもとより、感電による人身災害に発展する恐れがあります。

人命尊重の立場から、送電線付近において農耕機械・無人ヘリ・農業用保温資材等を使用する場合は周囲や上部の状況にも十分な注意をして頂き、電気事故の未然防止に特段のご理解とご協力をお願い致します。

なお、北海道電力では無料で立会を行い、送電線との安全距離等について打合せをさせて頂いておりますので、送電線付近で作業がある場合は、下記事業所または最寄りの北電までお気軽にご連絡下さい。

《 連絡先 北海道電力(株) 名寄電力センター 送電課 電話 01654-2-5741 》



電線との安全距離

種類	電線路の電圧 (V)	安全距離 (m)
配電線	6,600ボルト以下	3m 以上
送電線	22,000ボルト	3m 以上
	33,000ボルト	3m 以上
	66,000ボルト	4m 以上
	110,000ボルト	5m 以上
	187,000ボルト	7m 以上
	275,000ボルト	10 m 以上

安全距離とは？

目測などの誤差を考慮して、少し余裕を見込んだ電線と農耕機械等の離隔距離です。

購買課資材係からの **お知らせ**

I. 農薬「毒・劇物」お買い求めの際の印鑑持参お願いについて

農薬の取扱については日頃から十分な注意を払っていただいておりますが、農薬の中でも特に、毒劇物に該当するものについては販売にあたり毒劇物譲受書（JA購買出荷伝票）に購入目的の記入・署名・押印（印鑑）を徴求し、使用者に現物を引渡すよう法律により義務付けられております。

しかし先般、毒劇物農薬取り扱いに関する行政等関係機関による立ち入り検査において、不備であるとして速やかに改善するよう強く指摘・指導を受けたところです。

当組合として毒物劇物を取り扱う観点から指導内容に基づき改善をして参ります。今後、組合員皆様にはご迷惑をお掛けしますが毒劇物をお買い求めの際は必ず印鑑をご持参くださるよう、ご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

なお、農薬保管についても施錠のできる場所へ保管するようお願いいたします。

◎ 主な「毒物・劇物取扱品目」は下記のとおりです。

除草剤	プリグロックスL ほか
殺虫剤	アドマイヤー類、くん煙剤類、バイスロイド、ゲットアウト バイジット、エルサン、ダイアジノン、ランネート、パイオフME ベジホン、オンコル、エチメトン、フォース、ダイシストン、パダ EPN、カルホス、マブリック、モスピラン、ペアーカスミン アグロスリン、ピラニカEW、 ほか
殺菌剤	ベフトップジンFL、ベフラン、モンカットベフランFL ほか

※その他多くの品目がありますが、当JA発行の農薬ガイド等を参照下さい。

II. 肥料事業年度が変更になります

肥料事業年度については、これまで7月1日～翌年6月末日となっておりますが、平成22肥料年度より6月1日～翌年5月末日に変更となります。

（平成21肥料年度は移行期間で7月～翌年5月末日となります）

理由：全農では価格設定期間内での価格維持を目的に22肥料年度より肥料年度及び価格体系の変更を行う。（秋肥と春肥の年間二本価格を新たに設定）ホクレンとしては北海道が一年一作が基本であることから年間一本価格を維持していくが、肥料年度は全農に合わせ6月～翌年5月に変更する。

III. 農薬大口取引奨励策の実施について

今年度より、農薬大口取引に対し下記内容で奨励金を支出いたします。

① 農薬年度（12月～翌年11月）の供給金額に対し下記の通り支出。

年間供給金額	供給金額に対する支出割合
500千円以上 1000千円未満	1%
1000千円以上 1500千円未満	2%
1500千円以上	3%

② 農薬年度終了後、12月に組勘等へ振込。

肥料のご紹介

くみあい

マルチサポート[®]1号

水稲・畑作・園芸まさにマルチサポート

◇どんな資材なの？

マルチサポート1号は「苦土」と「各種微量元素」そして「ケイ酸」を一度に補給出来る肥料なんです！

◇どうしてマルチサポートが必要なの？

銅や亜鉛、ホウ素などの「微量元素」の不足している圃場やリン酸が蓄積されている圃場(苦土はリン酸の運び屋さん)に効果的です。よって作物の健全育成が期待出来ます！

カリが多い圃場では苦土・石灰を増施し塩基バランスを整える事が大切です。マルチサポートは苦土と同時に微量元素を補給できるかたちとなっています！

保証成分	水溶性苦土	15.0%
	水溶性マンガン	0.5%
	水溶性ホウ素	0.2%
効果発現促進剤	硫酸銅(Cu)	0.02%
	硫酸亜鉛(Zn)	0.05%
その他成分	ケイ酸(SiO ₂)	12.0%
	鉄(Fe ₂ O ₃)	2.0%



◇どうやって使うの？

例・かぼちゃ 追肥・元肥
20kg～40kg/10a

苦土・微量元素欠乏による代表的な症状

※ 葉の周囲が黄化する(苦土欠乏) 等

※ つる・葉の奇形(ホウ素他欠乏) 等

他、名寄市を代表する作物にはどんな効果が期待できるの？ 目安 20kg～40kg/10a

水稲 基肥・追肥 ゲル状ケイ酸が葉や茎を丈夫にし倒伏軽減の効果に期待出来ます！

豆類 基肥・追肥 亜鉛欠乏症対策に効果が期待出来ます！

秋まき小麦 基肥・起生期追肥 銅欠乏症対策に効果が期待出来ます！

てんさい 基肥・追肥 要求率の高いホウ素の効果的な供給！



【マルチ君のまとめ！】

苦土と微量元素を同時に補給でき、品質向上や塩基バランス(苦土・カリ・石灰)を整える効果が期待出来るんだよ！

◇土壌診断に基づいた施用で、バランスの良い豊かな土を作りましょう！

◇詳しい使い方については地区農業改良普及センターまたは JA にご相談ください

名寄市農業振興センターからのお知らせ

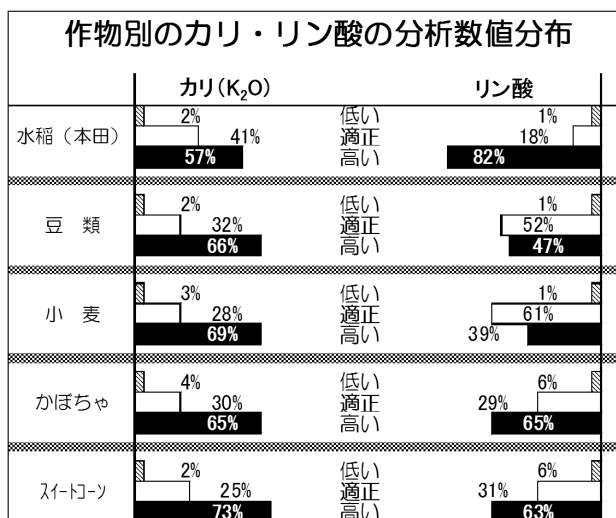
【 土壌分析の活用方法 】

- ・ 自分の圃場の状態を知ること、長期的な土壌改良目標を設定できます。
- ・ 地力や肥料成分含量を知ること、必要な成分を必要なだけ施用することができ、営農コストの低減につなげることができます。

< 分析土壌の傾向 >

(平成 21 年度振興センター受付分より)

- ・ 全体的に、リン酸・カリの成分が適正值よりも高くなっている土壌が多く見られますが、昨年と比較するとわずかながら「高い」の割合が減少しています。
- ・ 多い～過剰となっている成分を減肥することで、作物の健全育成を促し、さらに肥料コストを低減することができます。
(特に、高価なリン酸資材などで大きな違いが出ます。)



【 一般分析に加えて “窒素分析” を 】 ～ より効果的な施肥設計へむけて ～

窒素分析では、①可給態窒素と②硝酸態窒素を測定します。

- ①可給態窒素は、土壌中の有機物を起源とする有機態窒素のうち、容易に分解して作物に吸収されるものをいい、窒素肥沃度を表します。
- ②硝酸態窒素は、植物体が直接吸収できる形態の窒素で、植物の生産活動に利用される重要な成分ですが、過剰の場合は植物体で活用しきれずに残留してしまい、味に苦味が出たり、著しく多くなると健康被害が出る場合があります。

昨年度申し込みが多かった「一般分析」には窒素分析の項目を含まないため、施肥設計での窒素施肥量は地区標準量で算出しています。一般分析に加え窒素分析を行うことで窒素量を測定し、作物によっては窒素肥料の減肥が行える場合もあります。

以上活用方法の一部を紹介しましたが、土壌の成分バランスなどは単年で改善しない場合もあります。数年のサイクルで各圃場の土壌分析をローテーションで行うとコストも手間も分散することができ、効果的です。今年のうちにサンプルを採取し、土壌診断していただくようお願いいたします。

作物の生育面からも、コスト面からもメリットがある土壌分析をぜひご活用ください。

※ご相談や土壌の採取方法については振興センターもしくは最寄のJA営農部門までお問合せ下さい。

(名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町396番地2 TEL 01655-3-2258)

普及センターからのお知らせ

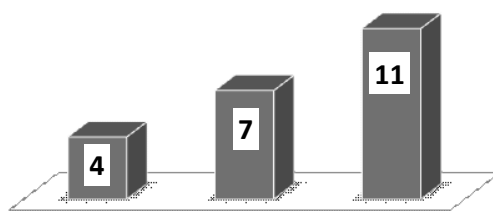
「名寄市家族の樹づくりプロジェクト」終了！！

名寄市では『家族経営協定（家族間の約束事の明確化）』の締結を契機に、十分に話し合いを行い、役割分担を明確にし、家族個々の責任とやる気が発揮され、地域農業が継続されること』を目的に、平成19年6月に「名寄市家族の樹づくりプロジェクト」を設立しました。そして、農業の持つイメージ「－3K（きたない・きつい・暗い）」から「＋3K（経営発展・快適な暮らし・後継者の育成）」への転換を実現するための手段として家族経営協定の推進を図ってきました。

このプロジェクトでは、家族経営協定に関するアンケート調査、研修会の開催、地域のリーダー的な方を対象に締結に向けての個別巡回、締結家族を対象としたフォローアップ研修会等の活動を行ってきました。

その結果、平成19年度からの3年間で22家族の方々が話し合いを基に実効性のある家族経営協定の締結をされました。

この度、「名寄市家族の樹づくりプロジェクト」終了に当たり、活動記録集を作成しました。プロジェクト実施期間に締結された方々から家族経営協定に関する感想や意見を寄せていただきましたので、その一部を紹介します。



平成19年度 平成20年度 平成21年度

図1 名寄市家族の樹づくりプロジェクトによる家族経営協定締結戸数の推移

家族が揃って経営に参加し、一人一人が自分の責任を明確にし、行動することによって、経営の充実を図ることができました。
*締結年次 H19

今まで暗黙の了解として進めてきたことを具体的に文章化することで再認識し合う良いきっかけになりました。
*締結年次 H21



今まで以上に会話が増えて、仕事の内容が分かりやすくなりました。
また、仕事面だけでなく、健康面や生活面でも改めて見直しが出来て良かったです。
*締結年次 H21



名寄市家族の樹づくりプロジェクト活動記録集

普及センターからのお知らせ

平成21年度家族経営協定調印式が開催されました！

平成22年2月24日、「名寄市家族の樹づくりプロジェクト」が主催する家族経営協定調印式がグランドホテル藤花で行われました。

名寄市で初めての家族経営協定調印式が平成20年3月に行われ、今回で3回目の調印式となりました。「名寄市家族の樹づくりプロジェクト」活動による推進の結果、平成21年度は11家族が家族経営協定を締結されました。

調印式に出席されたのは粕谷一雄さん、橘義孝さん、谷島智仙さん、中村耕司さん、新田司さん、長谷川廣志さん、山崎紀昭さん、我妻和幸さん、柴崎富雄さんのご家族の皆さんです。

調印後、締結家族を代表して、中村耕司さんが、「家族の絆を深め、経営の安定、農産物の安定生産に取り組んでいきます。」と誓いの言葉を述べられました。

家族で営まれることが多い農業経営では、農業と生活の場、暮らす人が一緒であるため、家族の役割や労働時間、労働報酬などが曖昧になりがちです。

経営主だけでなく、配偶者や後継者にとってもやりがいのある農業経営にするためには、家族みんなが主体的に経営に参画でき、それぞれの意欲や能力が発揮できる環境づくりが大切です。

家族の意向を確認しながら家族経営協定を締結することで、農業経営の方針や就業条件が明確になり、家族の共通理解の基で農業経営に取り組むことができます。

家族が力を合わせて、農業経営に参画し経営を発展させていくために、家族経営協定を考えてみませんか？



調印式の様子



誓いの言葉を述べる中村耕司さん



家族経営協定締結家族と立会人との記念撮影

普及センターからのお知らせ

上川農業改良普及センター名寄支所 活動体制

上川農業改良普及センター名寄支所では、4月1日の人事異動により、新たな活動体制となりましたので、お知らせします。

区 分		責任者	担当者	備 考
地域班	調整係	沓澤調整係長	松浦主査 寺島指主 佐藤専普 馬場専普 林川専普	名寄市・下川町区域
	地域係	藤木地域係長	真鍋主査 木村専普	名寄市風連町区域
広域班	花 き	真鍋主査		士別地区 名寄地区 上川北部地区
	畑作野菜	松浦主査		名寄地区 上川北部地区

【 専門項目担当 】

項 目	責任者	担 当 者
稲 作	藤木地域係長	佐藤専普
畑 作	松浦主査	木村専普
園 芸	真鍋主査	木村専普 馬場専普 松浦主査
畜 産	沓澤調整係長	林川専普 瀬尾技術主幹
農家経営	瀬尾技術主幹	寺島指主

人事異動（転入・転出者）

木村 恵 主査（支援）
網走農業改良普及センター本所へ

宮村 謙一 地域係長
渡島農業改良普及センター渡島北部本所へ

岩谷 豊 主任普及指導員
空知農業改良普及センター本所へ

お世話になりました



主査（花き）
まなべ てるひこ
真鍋 照彦
北海道立農業者
大学校教務部より



調整係長
くさざわ あつし
沓澤 淳
根釧農業試験場
技術普及部より

よろしく願います

理事会の経過

第十回理事会

開催日 十一月二十六日

一、定例監査講評

監事会報告通り決定

二、北海道土地改良事業団体連合会 出資金の払戻しについて

提案通り決定

三、給与規程の一部改正について

提案通り決定

四、てしおがわ土地改良区に対する 平準化資金及び償還特別対策資金 並びに事業運営資金の貸し付けに ついて

提案通り決定

五、組合と理事との契約(貸付)につ いて

提案通り決定

六、四、〇〇〇万円超の信用供与等

に係る承認について
提案通り決定
七、資産査定について
提案通り決定
八、平成二十一年度水田・畑作経営
所得安定対策について
提案通り決定
九、平成二十二年度営農計画策定に
ついて
提案通り決定
十、各施設玄米荷受に係る仮払金支
払について
提案通り決定

協議事項

一、地区別懇談会の開催について

提案通り決定

二、第二次地域農業振興計画につ いて

提案通り決定

三、旧松沢光学跡地について

提案通り決定

四、研修生事業の取り進めについて

提案通り決定

第十一回理事会

開催日 十二月二十二日

一、職制規程の一部改正について

提案通り決定

二、公用印管理規程の一部改正につ いて

提案通り決定

三、全国監査機構期中監査事務整備 事項の回答について

提案通り決定

四、資産査定要領及び自己査定マニ ユアルの一部改正について

提案通り決定

五、組合と理事との契約(貸付)につ いて

提案通り決定

六、自己査定に係る破綻懸念先への 貸付について

提案通り決定

七、共済規程の一部変更について

提案通り決定
八、産地確立交付金(加工米)の取扱
いについて
提案通り決定

第十二回理事会

開催日 一月二十六日

一、組合と理事との契約について

提案通り決定

二、金融円滑化に係る基本的方針及 び金融円滑化管理規程の制定につ いて

提案通り決定

三、平成二十二年産もち米・うるち 米生産数量目標の交換に係る対応 について

提案通り決定

四、北海道農業信用基金協会への増 口について

提案通り決定

五、正組合員資格審査について

提案通り決定

六、平成二十二年役員報酬審議委 員の委嘱及び諮問額について

提案通り決定

協議事項 一、風連本町地区市街地再開発事業 について

提案通り決定

第一回理事会

開催日 二月二十日

一、税効果積立金の取崩しについて

提案通り決定

二、平成二十一年度決算について

提案通り決定

三、経理規程の一部改正について

JAのあゆみ

12月 1日～ 4日

・・・北海道常例検査

17日・・・第10回営農委員会

17日・・・第4回経営改善対策特
別委員会

21日・・・第10回総務委員会

22日・・・第8回購買委員会

22日・・・第11回定例理事会

平成22年

1月25日・・・第9回購買委員会

25日・・・第11回営農委員会

26日・・・第11回総務委員会

26日・・・第12回定例理事会

30日～31日

・・・決算棚卸監査

2月 1日・・・決算棚卸監査

12日・・・自己査定監査

18日・・・第1回購買委員会

19日・・・第1回総務委員会

20日・・・第1回定例理事会

22日～26日

・・・全国監査機構監査

3月 9日・・・臨時理事会

12日～19日

・・・決算監査

16日・・・第1回営農委員会

17日・・・第2回購買委員会

19日・・・第2回総務委員会

30日・・・経営改善対策特別委員会

4月5日～7日

・・・地区別懇談会

提案通り決定
四、水田・畑作経営所得安定対策等
支援資金の借入について
提案通り決定

協議事項
提案通り決定

一、風連給油所セルフ化について
提案通り決定

臨時理事会

開催日 三月九日

一、道常例検査の回答について
提案通り決定

二、経理規程の一部改正について
提案通り決定

協議事項

一、組織機構について
提案通り決定

二、旧松沢光学跡地について
提案通り決定

第二回理事会

開催日 三月二十三日

一、平成二十一年度農業労災保険・
納付状況について
提案通り決定

二、平成二十一年度決算について
提案通り決定

三、平成二十一年度決算監査につい
て
監事会報告通り決定

四、JA全国監査機構の期末監査結
果について
提案通り決定

五、第五回通常総代会の開催につい
て
提案通り決定

六、職員就業規則、準職員就業規則
提案通り決定

並びに給与規程の一部改正につい
て
提案通り決定

七、信用事業規程の一部変更につい
て
提案通り決定

八、四、〇〇〇万円超の信用供与等
に係る承認について
提案通り決定

九、自己査定に係る破綻懸念先への
貸付について
提案通り決定

十、組合と理事との契約(貸付)につ
いて
提案通り決定

十一、組合と理事との契約(畜産リ
ースの保証)について
提案通り決定

十二、農業経営基盤強化資金(公庫
直貸)借入について
提案通り決定

十三、農業経営ステツプアップ資金
の借入について
提案通り決定

十四、組合と理事との契約(委託)に
ついて
提案通り決定

十五、生乳受託規程の制定について
提案通り決定

十六、平成二十二年度の余裕金の運
用について
提案通り決定

十七、平成二十二年度固定資産の取
得及び処分計画について
提案通り決定

十八、平成二十二年度役員報酬につ
いて
提案通り決定

提案通り決定
十九、平成二十二年度事業計画の設
定について
提案通り決定

二十、第二次地域農業振興計画(案)
及び中期経営計画(案)について
提案通り決定

二十一、第五回通常総代会参考書類
(議案の概要)の記載事項について
提案通り決定

二十二、議決権行使書面の行使権限
及び行使にあたっての留意事項に
ついて
提案通り決定

二十三、道北なよろ農業協同組合主
たる事務所の住所について
提案通り決定

協議事項
一、地区懇談会の開催について
提案通り決定

臨時理事会
開催日 四月十九日

一、平成二十二年度緊急農地排水対
策支援事業について
提案通り決定

第三回理事会
開催日 四月二十八日

一、出資減口の申し出について
提案通り決定

二、平成二十二年度信用の供与等に
係る限度額について
提案通り決定

三、平成二十二年度理事に対する貯
金担保貸付金及び共済担保貸付金
の包括事前承認について

提案通り決定
四、組合と理事との契約(貸付)につ
いて
提案通り決定

五、自己査定に係る破綻懸念先への
貸付について
提案通り決定

六、平成二十一年度業務報告書の行
政庁提出について
提案通り決定

七、職制規程の一部改正について
提案通り決定

八、風連セルフスタンド建設に係る
指名業者の選定について
提案通り決定

九、役員報酬の配分について
提案通り決定

十、役員退職慰労金の支給について
提案通り決定

協議事項
一、役員研修について
提案通り決定

退職
大変お世話になりました

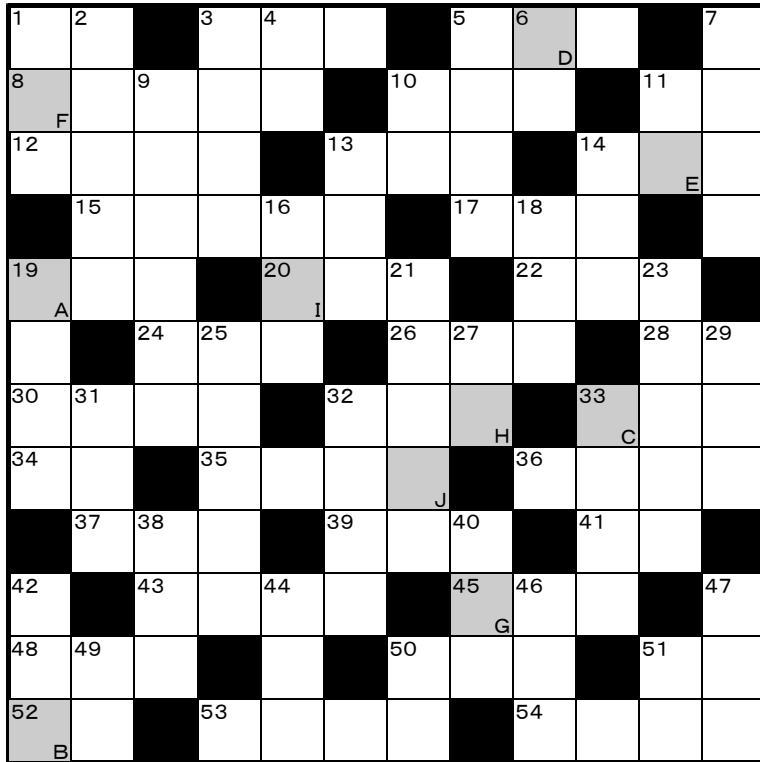
芳賀 繁 平成22年 1月31日
智恵文支所総務課調査役
竹内ひろみ 平成22年 3月31日
営農部営農課営農係
松原 博樹 平成22年 4月30日
購買部燃料課給油所係係長
(名寄担当)

頭の体操

クロスワードパズル

～超豪華客船で～

リッチなクルーズのクロス



クロスワードを解き、A～Jをつないだ言葉を答えて下さい。

解答欄

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

正解者の中から抽選で5名様に『商品券』をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい!

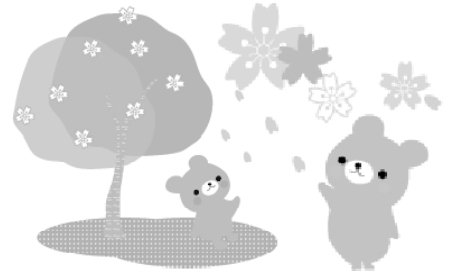
(FAXでも受付しております。)
01655-3-4037

【応募締め切り・発表】

平成22年7月31日(当日消印有効)

当選者は次号でお知らせします。

多数のご応募お待ちしております!



出題 (株)廣済堂「クロスワードハウス」より

タテのキー

1 豪華客船デスティニー・マジック号は、これより○○○を出港いたします

2 本船の○○○○○はキャプテン、ジェームズ・T・カークでございます

3 本船の動力は二百万馬力の原子カエンジン、フルトンの○○○機関の十万倍のパワーがござい

4 左舷をご覧ください。水平線の彼方に○○○が見えて参りました

5 あの○○○の人だかりは本船の寄港を歓迎する民衆でございます

6 船はいよいよ沖繩の県庁所在地

7 ○○の港に入港いたします。イリオモテヤマネコ狩りのツアーに参加の皆さまは、熟練の○○○が西表島でご案内いたします

9 次の寄港地○○○○○の鹿児島では、薩摩黒豚料理をお召し上がりいただきます

10 本日の船内シアターのショーは紅白出場歌手、大塚○○○のリサイタルでござい

11 スターに贈られましたおひねり総額五億二千万円は全額ユニセフに○○○いたします

13 各船室の寝具には驚鳥の○○○フェザーを百分使用した羽布団を使用しております

14 羽毛の間に○○○を取り込む保温性のよい布団でごゆっくりお休みください

16 今夜行われますビンゴゲーム大会の一等賞品はクエーの○○○の探掘権

18 二等賞品はオホーツク産○○○の干物百年分ほか豪華賞品を取り揃えております

19 この干物は船内の工場加工され、海外に○○○している極上品です

21 船内大浴場は海底から採取した天然温泉です。朝寝朝酒朝湯で小原○○○さんの気分を満喫ください

23 ただいま前方から○○○が近づいておりますが、船首の波動砲で粉砕いたしますのでタイタニック号のような心配はございません

25 参加費のお支払いは○○○の、後払いお好きなほうをお選びください

27 なお応募書類に○○○があった場合は失格となります

29 この船の排出する温暖化ガス、それは口にしている暖かい○○○です

31 ご昼食には戸隠産の○○○を使った手打ち蕎麦をお召し上がりください

32 船はまもなく○○○のピクトリアハーバーに入港いたします

33 華料理をお楽しみください。船内映画館では『機動戦士○○○』シリーズ全話マラソン上映を行います

38 船内探索には公式ガイド○○○とマップをご用意しております。ご夕食の満漢席の○○○が調いました。ダイニングルームへどうぞ

42 全乗組員はお客様のためならどんな○○○もいとましません

44 お食事がお済みになりましたらシアター、カジノなどの船内○○○をご利用ください

46 船内の○○○には専用リニアモーターカーも利用いただけます

47 右舷に絶海の○○○が見えて参りました。あれが次の目的地、監獄島でございます

49 この島はかつて○○○を犯した罪人の流刑地で、彼らの怨念が残る心霊スポットでした

50 現在は徳の高い○○○によってお祓いされておりますのでご安心ください

51 島内の溪流では○○○の友釣りをお楽しみいただけます

ヨコのキー

1 プロムナードデッキには老舗の名店が○○○を並べます。どうぞご利用ください

3 本船はただいま座礁しておりますが、ご安心ください。○○○で脱出可能です

5 このような○○○の旅もまたよい思い出となるでしょう

8 いよいよ、次の目的地○○○大陸が近づいて参りました。越冬中の昭和基地をご見学いただけます

10 当地は大変冷えております。ハワイ名産○○○シャツでの上陸は避けください

11 洋上に○○○が出て参りましたので霧笛を鳴らしております

12 船内移動に便利な高速鉄道は○○○の下車が可能です

13 高速鉄道の○○○はお近くの駅

員にお尋ねになるか時刻表をご覧ください
 14 さまざまな〇〇をこらした船の旅、お楽しみいただいております
 15 勝手ながら乗組員組合は待遇改善を〇〇〇〇して無期限ストに突入いたします
 17 そのため、〇〇〇のじゅうたんによる飛行サービスは休止となります
 19 国際通貨基金から〇〇〇〇を受け、結果、本船の経営状態が改善した結果、回避されました
 20 〇〇〇計算機の計算によれば本船は航路を外れ漂流しているようです
 22 時間のたつのは早いもので、漂流以来三カ月の〇〇〇〇が過ぎました
 24 物見〇〇〇気分もどこへやらですが、ご安心ください。本船の装備は万全です
 26 〇〇〇〇になると間に紛れて食糧庫に忍び込む方がいらつしやいますがお止めください。撃ちますよ
 28 皆さまに朗報です。〇〇〇〇していった通り海上自衛隊の哨戒機が本船を発見しました
 30 現在、航空自衛隊の〇〇〇〇〇〇にて食糧、燃料などが空輸されています
 32 頑張った乗組員に〇〇〇〇をくださるとい方は遠慮なく
 33 パジャマの上に羽織る〇〇〇〇も新品が到着しました。どうぞお着替えを
 34 見ただけで〇〇〇がわく紀州産梅干も百トン空輸されました。明日のランチは日の丸弁当です
 35 さあ、再び優雅な〇〇〇〇〇〇を楽しみましょう
 36 本日は七夕、〇〇〇〇〇〇に願いを書いて甲板の笹に吊してください
 37 緊急放送です。インドからのお客様のペットの〇〇〇〇が脱走しました。猛毒がありますので噛まれないようご注意ください
 39 ご安心ください。先ほどのコブ

ラは宮城県のお客様が鳴子名産の〇〇〇〇人形で叩いて退治しました
 41 宮城県のお客様は剣道三〇〇〇の有段者ということです
 43 今の一言は手紙でいえば〇〇〇〇〇に当たる、追加情報でございました
 45 それでは再び優雅なフリー〇〇〇〇をお過ごしください
 48 乗客の皆さま、非常事態が起きたようです。船室の鍵をしっかりと〇〇〇〇してお待ちください
 50 観測衛星から入り待ちした情報によれば、巨大隕石が猛烈な〇〇〇〇で地球に接近中とのことです
 51 この巨大隕石が衝突すれば〇〇〇〇には何も残らないでしょう
 52 巨大隕石は近くの〇〇〇〇に激突、大津波を起こすコースに入りましました
 53 どうやら世界は〇〇〇〇〇〇の危機に瀕しているようです。しかしご安心ください、本船は安全です
 54 たいはいより本船は飛行形態に移行し、人類の住める惑星めざして〇〇〇〇〇へ旅立ちます。地球のみなさん、さようなら

前回のプレゼント パズルの答え

トライスルイチネンニ

正解者の中から抽選で次の五名の方に商品券を贈ります。

(敬省略)

佐藤 静子 (風連)

金子 笑子 (風連)

小田桐 恭子 (名寄)

今田 想真 (名寄)

熊谷 守 (智恵文)

声の広場

◎お正月休みに帰省した娘夫婦と楽しむために、主人に教わりながら麻雀を猛勉強！おかげで何とか四人で遊べる位に出来るようになりました。でも、まだまだ覚えることは山ほどあつて、失敗の連続・・・いやはや、麻雀は本当に難しいですね。それだけに、ツモった時の嬉しさはたまらないので、なんだかハマってしまいそうです！

風連町 古瀬 英子

☆麻雀つて、役も沢山あり点数計算も複雑で、本当に難しいと思います。これからは、勝った時の嬉しさを胸に、更なる上達に向けて頑張ってくださいね！

◎今年はトラ年。昔からのことわざで「トラは千里やぶを超えても千里戻ってくる。」辛の強い年ですね。トラに負けないように頑張ってください。この不景気を乗り越えて行きましょう。

風連町 佐伯 キク

☆トラにまつわる諺って、意外と沢山ありますよね。「虎穴に入らずんば、虎子を得ず」ぐらいのチャレンジ精神で不景気を打開したいものです。

◎冬期間、会議が多い。そんな中で思う事。農家の会議は喫煙者が多い。今のこの世、ダラシナイ。情けない！喫煙者の農家の生産物は売れない時代が来るぞ。農協職員・役員から禁煙しなさい！

名寄市 中川 章夫

☆タバコの煙つて、吸わない人からすれば本当に迷惑なものですよね。全国各地で分煙化が進んでいる今日、当JAでも早急に取り組むべき課題であります。

◎新型インフルエンザが怖いので注意を払っていたのですが、昨年十二月に入り末っ子の娘が峰窩織炎(ほつかしきえん)になり入院しました。おたふくになったのか？と思つて病院へ行ったので二人して慌ててしまい、入院中に7才のバースデーを迎えました。今

はすっかり元気ですが・・・(汗)。「健康が一番ー！」ですよね。

智恵文 佐久間 麻衣子

☆何はともあれ、やはり健康であることが一番重要ですよ！娘さんの体調回復して良かったですね！

◎昨年は天気が悪く苦労をした一年でしたが、農家というのは、新しい年になると気持ちをしリセットして、また頑張ろうという気持ちになります。毎年思うのですが、これって不思議ですよ。普段の嫌な事とかの記憶はいつまでも忘れないのですけどね・・・とりあえず、今年もトライする一年になることでしょう！

智恵文 阿部 公彦

☆春から雪・風と寒い日々が続いておりますが、一日も早い天候の回復を祈りたいです。今年こそは天候も、作況も良くなって欲しいものです！

次回からもドンドン投稿をお待ちしています！

平成22年4月新登場！

JAの 新医療共済



JAの医療保障仕組みにご加入のみなさまへ

平成22年4月JAの医療共済がリニューアルしました！
ニーズに合わせて選べる保障設計、わかりやすく充実の保障内容が自慢です。今、JAの医療保障にご加入の方もぜひ新しい医療共済への見直しをご検討ください。



医療共済への保障見直しの2つの方法

契約の転換 + JAの 医療共済 セット加入	入院特約から JAの 医療共済 への乗換
養老生命共済から「終身共済への転換+医療共済セット加入」の例	養老生命共済の入院特約から「医療共済への乗換」の例
●養老生命共済と特約（被転換契約）は消滅します。 ●定期特約つき養老生命共済と入院特約の積立金等を転換後の終身共済に充当します。 ●医療共済には充当部分はありません。 ●転換契約（定期特約つき終身共済）・セットされる医療共済とも、転換時の年齢で共済掛金が算出されます。	●入院特約は消滅し、入院特約の積立金を医療共済に充当します。 ●養老生命共済と定期特約は加入時の共済掛金のまま継続します。 ●医療共済は乗換時の年齢で共済掛金が算出されます。



あなたのご希望をお聞かせください。

入院特約つきの養老生命共済にご加入の場合

一生涯の万一の保障を確保し、最新の医療保障にしたい。

終身共済への転換と医療共済へのセット加入がオススメです！

満期共済金は受け取りたいが、医療保障は最新の保障にしたい。

養老生命共済はそのままに、入院特約から医療共済への乗換がオススメです！

これ以外のパターンの保障見直しもお気軽にお問い合わせください。

入院特約つきの終身共済にご加入の場合

万一の保障金額に不安はないが、医療保障は最新の保障にしたい。

終身共済はそのままに、入院特約から医療共済への乗換がオススメです！

万一の保障金額に不安がある。医療保障も最新の保障にしたい。

終身共済への転換と医療共済へのセット加入、または、入院特約から定期特約つき医療共済への乗換で、医療保障と万一の保障を充実させるのがオススメです！





新しい医療共済のオススメポイント

ニーズに合わせて選べる自由な保障設計

●共済期間（保障期間）

終身・80歳満了・10年更新 の3タイプ

●1入院の支払限度日数

365日・200日・120日 の3タイプ

●共済掛金の払込期間

共済期間：終身タイプ

60歳・65歳・80歳・終身 のいずれか

共済期間：80歳満了タイプ

60歳・65歳・80歳 のいずれか

わかりやすい受取共済金の額

●入院：入院共済金日額×**入院日数**

●入院中手術：入院共済金日額×**20倍**

●外来手術：入院共済金日額×**5倍**

●放射線治療：入院共済金日額×**10倍**

高額な治療費のかかる先進医療も保障

公的医療保険制度の対象外で治療費が全額自己負担となる**先進医療も、通算1,000万円まで保障**されますので、治療費の不安を抱えることなく、治療に専念することができます（先進医療保障はご契約の際に付加を選択できます）。

公的医療保険制度と連動し、保障範囲が拡大した手術・放射線治療保障

手術・放射線治療は、治療を目的とし、公的医療保険制度にもとづく医科診療報酬点数表によって手術料・放射線治療料が算定される手術・放射線治療を保障いたします（一部の手術を除きます）。公的医療保険制度と連動することで、**制度の変更にも柔軟に対応できる**ようになりました。

また、これまで保障対象外であった「中耳炎による鼓膜切開術」や「ものもらいによる麦粒腫切開術」なども保障対象となり、これまでのJA共済の医療保障仕組みと比べて、手術実施件数ベースで**約2倍に保障範囲が拡大**※されました。

※「H17 社会医療診療行為別調査（厚生労働省）」よりJA共済連にて試算

新しい医療共済について特にご確認いただきたいこと（手術保障について）

これまでJA共済では、共済約款別表の「対象となる手術」「入院中手術の対象となる手術」に記載された手術を保障対象とし、手術によって「入院共済金日額の5倍・10倍・20倍・40倍」の倍率が定められていました。

新しい医療共済では、公的医療保険制度との連動を図り、これまでの別表に該当しなかった外来手術が保障範囲として広がった一方「入院中手術は20倍・外来手術は5倍」の倍率となりました。

そのため、これまでの保障倍率と比べて倍率が上がるケースと下がるケース、これまで保障対象となっていた手術が保障対象外となる場合がありますので、保障見直しの際はご了解いただき、ご加入ください。

<手術による支払倍率の例>

手術の内容	H21.4の 医療共済・入院特約	H22.4からの 新しい医療共済
入院中に「アキレス腱断裂手術」を受けた	10倍	20倍
外来により「中耳炎による鼓膜切開術」を受けた	別表に該当しないため 保障対象外	5倍
外来により「白内障吸引術」を受けた	20倍	5倍
外来により「レーザー屈折矯正手術（通称レーシック）」を受けた	10倍	公的医療保険制度の対象外 のため、保障対象外

この資料は、概要を説明したものです。詳細につきましては、「ご契約のしおり・約款」および「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご覧ください。また、ご契約の転換・乗換の際には「保障見直し設計書」をあわせてご覧ください。

お申込み・お問い合わせは

本 所 名寄市風連町本町62番地

TEL 01655-3-2521

名寄支所 名寄市大通南5丁目

TEL 01654-2-4531

智恵文支所 名寄市字智恵文11線北3番地

TEL 01654-8-2111

JA貯金

JA道北なよろ本所

オープンキャンペーン!!

期間 5月6日(木)～7月30(金)まで

新規に定期貯金を
お預け入れいただくと...

スーパー定期貯金(1年・2年・3年)

店頭表示金利に
プラス0.20%
上乗せ!

平成22年5月6日よりJA道北なよろ本所は下記住所に移転致します。
今後お客様への感謝の気持ちを忘れず、さらなる安心・信頼をモットーに、より良いサービスと真心をお届けできるJAとして努力して参りますので、より一層のご愛顧のほど宜しくお願い致します。

旧事務所
←至名寄 国道40号線 至土別→
ふうれん地域交流センター
新事務所

- ・預入金額：お一人様10万円以上500万円以内
- ・預入期間：1年・2年・3年の各スーパー定期貯金(自動継続)
- ・満期後金利：店頭表示金利になります
- ・中途解約：お預入期間に応じた中途解約利率になります

JA道北なよろ —未来をともに—
JAバンク

本所 名寄市風連町本町62番地 ☎01655-3-2521
名寄支所 名寄市大通南5丁目 ☎01654-2-4531
智恵文支所 名寄市智恵文11線北3 ☎01654-8-2111



うちが農家で
よかった!

家の光

人・J A・地域が元気

『家の光』を
活かして
生活防衛

『家の光』は大正14年(1925年)に協同の「こころ」を家庭で育む雑誌として創刊され、平成21年5月号で創刊1000号を迎えました。「食と農・暮らし・協同・家族」をキーワードに、「食の安全・安心」「地産地消」「生きがいと健康」の視点をたいせつにする雑誌として、これからもみなさまとともに歩んでいきます。

連載企画

緑の便利帳
家の光料理カード
もう悩まない家庭介護

よくわかる家庭園芸

藤井恵のとりたてクッキング
ハンドメイド12か月

連載小説 光降る丘

※タイトル・内容は変更することがあります

定価(税込)／普通月号600円、付録月号(1・4・5・7・9月号)880円、家計簿付き12月号980円

お申込みはJAへ 発行:JAグループ(社)家の光協会 ホームページ <http://www.ienohikari.net>

表紙の人

今号の表紙は、名寄市智恵文で農業を営んでいる遠藤幹夫さん一家です。

(左から)
幹夫さん
(妻)和子さん
(父)東さん
(母)ツルさん
(長男)貴広さん
(孫)みのりちゃん(4歳)
(孫)百々花(ももか)ちゃん(1歳)
(長男の妻)円(まどか)さん
(主な作付品目)
馬鈴薯・南瓜・甜菜
小豆・アスパラ・小麦等

